



2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月9日

上場会社名 NKKスイッチズ株式会社
コード番号 6943 URL <https://www.nkkswitches.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大橋 智成
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 海老沼 博行
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 044-813-8026

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	7,302	6.7	420	53.5	476	54.1	330	63.4
2023年3月期第3四半期	7,829	17.6	902	11.5	1,038	21.0	904	37.5

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 665百万円 (44.4%) 2023年3月期第3四半期 1,196百万円 (54.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	402.14	—
2023年3月期第3四半期	1,098.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	15,118	12,885	85.2	15,657.92
2023年3月期	15,353	12,323	80.3	14,973.44

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 12,883百万円 2023年3月期 12,321百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	75.00	—	75.00	150.00
2024年3月期	—	50.00	—		
2024年3月期(予想)				50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年 3月期の連結業績予想(2023年 4月 1日～2024年 3月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,500	1.7	600	32.5	650	37.7	500	39.5	607.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

以外の会計方針の変更： 無

会計上の見積りの変更： 無

修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期3Q	842,520 株	2023年3月期	842,520 株
2024年3月期3Q	19,709 株	2023年3月期	19,621 株
2024年3月期3Q	822,867 株	2023年3月期3Q	822,927 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載しております業績見通し等の将来に関する記述につきましては、当社グループが本資料の発表日現在にて入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提条件に基づいて作成しております。実際の業績等は、今後の経済情勢や市場動向等に関わるリスク、不確定要因により変動する可能性があります。また、業績予想の背景や前提条件等の詳細につきましては、「添付資料」の2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く世界の経済環境は、各国で高インフレやそれに伴う金融引き締めが続く中、米国では良好な雇用環境や底堅い個人消費により景気は堅調を維持しておりますが、中国経済の長期低迷に加え、欧州における景気減速感の強まり、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や中東情勢の緊迫化等の地政学リスクの継続など、先行きに対する不透明感が更に強まっております。日本経済におきましては、アフターコロナの流れが加速する中で、個人消費やインバウンド需要の復調が続いているものの、世界的に昨年来の半導体不足や原材料不足からくる先行受注は一段落し、市場在庫が積み重なっている状況にあり、さらに世界的なエネルギー価格の高騰や物価上昇の影響等により、予断を許さない状況が続いております。

このような環境の中、当社グループは、2030年のありたい姿として制定したグループビジョン「私たちが笑顔となり、お客様の困りごとを顧客目線で解決する真のパートナーとなります。」を実現するため、2022年度から3ヵ年の中期経営計画に取り組んでおり、持続的な成長に向けて積極的な投資を行っております。また、中期経営計画では、行動理念として制定した「信頼し、信頼される良い会社」を目指す中で、「信頼」と「納期」を重点テーマとし、グループの総力を結集してこれらに関する戦略を積極的に展開してまいりました。

以上のことから、当第3四半期連結累計期間の売上高は7,302百万円（前年同期比6.7%減）、営業利益は420百万円（前年同期比53.5%減）、経常利益は476百万円（前年同期比54.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は330百万円（前年同期比63.4%減）となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間の平均為替レートは、1米ドル143.15円（前年同期比4.9%の円安）となりました。

なお、セグメントの概況は次のとおりであります。

① 日本

ウィズコロナからアフターコロナに転換する中で、個人消費やインバウンド需要の回復など、景気は緩やかに持ち直しの動きがみられるものの、原材料価格の高騰や海外経済の回復ペース鈍化により下押し圧力を受けるなど、先行き不透明な状況が続いております。こうした中、当社グループの販売強化項目である「特定市場」や「ソリューションビジネスの確立」に取り組むなど積極的な施策を展開してまいりました。この結果、当第3四半期連結累計期間の外部顧客向売上高は前年同期比17.3%減、グループ間の取引を含んだ売上高は5,858百万円（前年同期比11.8%減）となりました。

② 欧米

金融引き締め政策が継続する中、米国では良好な雇用・所得環境を背景に堅調に推移しているものの、欧州では高インフレの長期化とエネルギー価格の高騰等により景気の低迷が続いており、経済の減速感が強まっております。こうした中、当社グループ販売強化項目の一つであるカタログディストリビューターを中心とする「ネットセールス」や「特定市場」に取り組むなど積極的な施策を展開してまいりました。この結果、当第3四半期連結累計期間の外部顧客向売上高は現地通貨ベースで前年同期比0.5%増、為替の影響も含め3,636百万円（前年同期比5.4%増）となりました。

③ アジア

中国では、不動産市場の低迷に加え個人消費も回復力に乏しく、輸出の低迷や雇用環境の悪化など、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。こうした中、当社グループ販売強化項目の一つである「特定市場」に取り組むなど積極的な施策を展開してまいりました。この結果、当第3四半期連結累計期間の外部顧客向売上高は現地通貨ベースで前年同期比16.2%減、グループ間の取引を含んだ売上高は為替の影響も含め3,888百万円（前年同期比17.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は15,118百万円（前連結会計年度末比235百万円の減少）となりました。

主な要因は、現金及び預金（同962百万円の減少）、受取手形及び売掛金（同237百万円の減少）、有形固定資産（同1,028百万円の増加）によるものであります。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は2,232百万円（前連結会計年度末比797百万円の減少）となりました。

主な要因は、買掛金（同801百万円の減少）、その他固定負債（同192百万円の増加）によるものであります。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は12,885百万円（前連結会計年度末比562百万円の増加）となりました。

主な要因は、利益剰余金（同228百万円の増加）、為替換算調整勘定（同248百万円の増加）によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月9日の「2023年3月期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想における為替レートにつきましては、1米ドル130円を前提としております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,388,497	4,426,351
受取手形及び売掛金	1,629,337	1,392,131
商品及び製品	1,489,723	1,370,604
仕掛品	80,323	92,190
原材料及び貯蔵品	2,026,074	1,995,436
その他	557,716	431,763
貸倒引当金	△5,113	△5,114
流動資産合計	11,166,560	9,703,363
固定資産		
有形固定資産	2,286,673	3,314,682
無形固定資産	55,658	174,488
投資その他の資産	1,844,496	1,925,484
固定資産合計	4,186,827	5,414,655
資産合計	15,353,388	15,118,018
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,464,341	662,477
未払法人税等	114,295	11,254
引当金	138,301	56,494
その他	759,484	742,938
流動負債合計	2,476,422	1,473,166
固定負債		
退職給付に係る負債	81,437	85,613
役員退職慰労引当金	197,800	206,800
その他	274,357	466,964
固定負債合計	553,594	759,377
負債合計	3,030,017	2,232,543
純資産の部		
株主資本		
資本金	951,799	951,799
資本剰余金	833,305	833,305
利益剰余金	9,501,461	9,729,511
自己株式	△162,116	△162,562
株主資本合計	11,124,449	11,352,052
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	530,561	616,225
為替換算調整勘定	666,615	915,229
その他の包括利益累計額合計	1,197,177	1,531,454
非支配株主持分	1,744	1,967
純資産合計	12,323,371	12,885,474
負債純資産合計	15,353,388	15,118,018

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	7,829,667	7,302,611
売上原価	4,576,168	4,327,316
売上総利益	3,253,499	2,975,294
販売費及び一般管理費	2,350,677	2,555,222
営業利益	902,821	420,072
営業外収益		
受取配当金	25,218	27,279
受取賃貸料	23,978	23,903
為替差益	68,448	—
持分法による投資利益	12,471	14,188
その他	22,267	13,989
営業外収益合計	152,383	79,361
営業外費用		
支払利息	3,280	4,151
賃貸収入原価	12,243	10,015
為替差損	—	8,175
その他	758	519
営業外費用合計	16,282	22,861
経常利益	1,038,921	476,572
特別利益		
固定資産売却益	57,877	247
投資有価証券売却益	—	21,168
特別利益合計	57,877	21,415
特別損失		
固定資産除却損	5,110	1,560
特別損失合計	5,110	1,560
税金等調整前四半期純利益	1,091,687	496,428
法人税、住民税及び事業税	234,488	128,448
法人税等調整額	△48,046	36,847
法人税等合計	186,442	165,296
四半期純利益	905,245	331,132
非支配株主に帰属する四半期純利益	868	223
親会社株主に帰属する四半期純利益	904,376	330,908

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	905,245	331,132
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	77,060	85,663
為替換算調整勘定	214,367	248,613
その他の包括利益合計	291,428	334,277
四半期包括利益	1,196,673	665,409
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,195,805	665,185
非支配株主に係る四半期包括利益	868	223

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。